
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年11月25日号

©2009年10月における中国のトウモロコシ市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年10月におけるトウモロコシ市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は季節的な下落

2009年10月の国内トウモロコシ価格は、季節的な下落となったが、依然として比較的高値となった。生産地域平均卸売価格は、前月比2.1%安、前年同月比9.6%高の1トン当たり1,751元、消費地平均卸売価格は同1.6%安、同4.4%高の1,947元であった。吉林、黒竜江、山東、河南、華北など五省の農家販売価格は、50キログラム中等トウモロコシ平均価格が、前月比5.3%安、年初に比べ25.3%高、前年同月比8.7%高の79.3元程度となった。

2 国際価格は大幅な反発

2009年10月の国際トウモロコシ価格は、大幅な反発となった。米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシの平均FOB価格は、1トン当たり167ドル、前月比10.6%高、前年同月比7.7%安、シカゴ先物価格は同147ドル、同14.8%高、同10.9%安となった。

3 トウモロコシの国内外価格差縮小

国際トウモロコシ価格と海運費の上昇、国内価格下落により、10月の国内外トウモロコシ価格差は縮小した。

2009年10月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシFOB価格は、人民元換算で1トン当たり1,140元と、国内産地トウモロコシ卸売価格に比べ611元安となった。通関後価格（CIF＋関税等）は同1,854円で、同時期の国内トウモロコシの南方消費地港到着価格は安定しており、価格差は前月に比べ175元縮小した。

4 1～9月累計輸出量は大幅減少

海関統計によると、2009年9月の輸出量は、前年同月の輸出実績はなかったものの3,436トンとなり、一方、輸入量は、前年同月の4.6倍の7,177トンとなった。

2009年1～9月の累計輸出量は、前年同期比48.3%減の8.5万トン、累計輸入量は、同13.3%減の13,923トンとなった。

5 2009/10年度の世界のトウモロコシ予想生産量は減少

国際穀物理事会（IGC）の2009年9月の予測によると、2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量は、前年度比0.6%減の7.85億トン（米国生産量は4.7%増の3.22億トン、中国、EU、メキシコ、ウクライナ等は減産）、消費量は同2.4%増の7.97億トン、貿易量は同2.4%増の8,500万トンである。この結果、在庫量は、1.34億トンと予測されている。